



令和3年度 学校便り  
**与論中だより**  
 令和3年7月5日 与論町立与論中学校

校訓  
**誠**  
 自  
 調  
 造  
 主  
 協  
 力  
 体  
 力  
 氣  
 力

# 一学期どう締めくくる？

校長 徳重 正宏



6月8日（火）～10日（木）に「大島地区中学校総合体育大会」が行われました。本校の生徒たちは、日頃積み重ねてきた練習の成果をできる限り発揮し、チームや自らの目標に向かいチャレンジし続ける姿が見られました。思い通りの結果に結びつかなかった部活もありましたが、これまで努力してきたことや学んだことは必ず力となっています。この部活動で培った力を次への目標達成へのエネルギーに変え、自分磨きをして下さい。保護者や地域の皆様からも多くの応援をいただき、誠にありがとうございました。県総体へ出場する部は、今度は地区の代表として更に練習を積み、一日でも長く、一試合でも多く戦い、悔いの残らないようにしてほしいと願っています。期待しています。

さて、早いもので、1学期もあとわずかになりました。4月には、新しい「目的・目標」を掲げ、スタートしたことと思います。1学期という節目を迎えるにあたり、4月当初の初心を確認してほしいと思います。そして、「やる気スイッチ」をもう一回入れなおし、残りの3週間を頑張り抜いてほしいと思います。

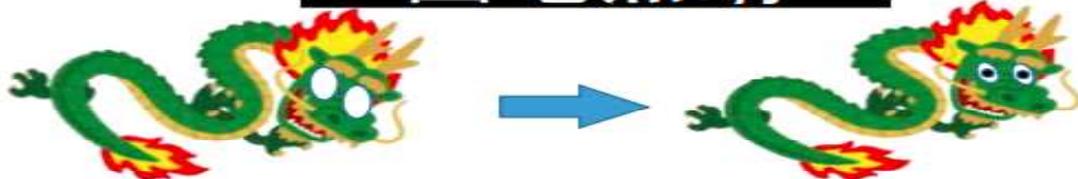
保護者の皆様には、お子様と一緒にこれまでの学習や生活を振り返っていただき、子どものよさを積極的に認めたり、励ましたりする言葉かけをお願いします。学校でも、生徒たちとの関わりを大切にしながら、1学期の締めくくりをしっかりと行っていきたいと考えています。

そこで、生徒の皆さんが、1学期の締めくくりの月（7月）を充実させるために、「画竜点睛（がりょうてんせい）」という言葉をご紹介します。画竜点睛の意味と由来は、次のとおりです。

- 意味：最後に大切な部分を加えて、仕上げをするという意味
- 故事成語の由来

寺に描かれた4頭の竜に睛（ひとみ）が入れられていなかった。「なぜ睛を入れないのか？」と尋ねると、「睛を入れると命が吹き込まれ、天高く舞い上がっていくから描かない」と答えた。周りの人々は信用しなかったのですが、2頭の龍に睛を入れると、2頭は天に昇っていった。（出典：『歴代名画記』）

## 画竜点睛



君は、どんな睛を入れるのか

皆さんが思い描く自分自身の将来の姿（目標）のために、挑戦することがそれぞれあると思います。皆さんのこれまでの歩みとこれからの努力を積み重ねて、「自分自身の竜」に睛を入れ、目標に向かって天高く舞い上がってほしいと思います。決して画竜点睛を欠くことのないようにお願いします。

週末は、「合唱コンクール」。この1学期で培ったクラスの結束力も楽しみです。保護者の皆様におかれましては、10日（土）PTA等への御出席をお願いします。